

発火危険物は燃えないごみへ

リチウムイオン電池、充電式バッテリーは、捨て方を間違えると発熱・発火する恐れがあり大変危険です。ごみ収集車やごみ処理施設での発火事故が、全国的に発生しています。

絶対に燃えないごみの日に出してください。

電子たばこ、充電式シェーバー、スマートフォン、タブレット、ハンディファン、ワイヤレスイヤホンなどに使用される充電式の電池には、右のマークが表示されています。

※膨張・変形したリチウム電池は、フタのついた缶のような耐火性の容器に保管し、下記にお問い合わせください



☎ リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

災害時のごみの収集について

災害などが発生したときには、ごみの収集を中止することがあります。その場合には防災無線を通じてお知らせしますので、すでにごみを出してしまった場合は、持ち帰り、次回のごみの日に出してください。

☎ リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

岩手沿岸南部クリーンセンター 休日ごみ受け入れの実施について

家庭などから出たごみの当センターへの直接持ち込みは、平日に限り受け入れています。家族形態の変化や生活スタイルの多様化を見据え、ごみの休日受け入れを試行的に行います。

【実施予定日】 9月27日（土）

【受付時間】 8:30～12:00、13:00～16:30

☎ 岩手沿岸南部広域環境組合事務局 Tel 0193-27-7020

令和7年国勢調査を実施します

【調査対象】 令和7年10月1日現在で、**町内に住む全ての住民が対象**です。普段住んでいる（3カ月以上住んでいる、もしくは住むことになっている）場所で調査票を記入します。

※何らかの理由で3カ月以上自宅にいない場合は、そのときにいる場所（病院施設・出張先住居・船舶など）で調査票を記入します。

【調査期間】 9月20日（土）～10月31日（金）

※期間中は、「統計調査員証」を提げた調査員がご自宅を訪問し、調査票の配布および聞き取りなどを行います。統計調査を装った「かたり調査」にご注意ください。

【回答方法】 ①ご自身のスマートフォンでオンライン回答

②記入した調査票を専用封筒に入れ、ポストに投函

③調査員による回収※不安なときは、上記①もしくは役場企画財政課にお持ち込みください。

❓ 税金の徴収など、統計目的以外で使われたりする心配です。

Ⓐ 統計法により、調査で知り得た秘密は、統計以外の目的での使用が固く禁じられています。統計情報として利用する場合も、個人情報保護により、特定できないよう処理されますのでご安心ください。

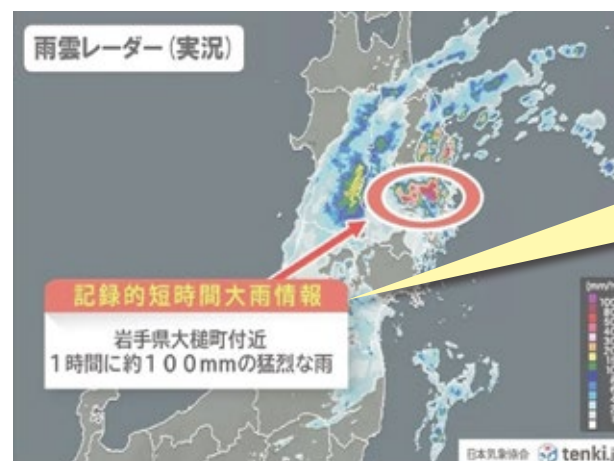
❓ 国勢調査は拒否できますか。

Ⓐ 国勢調査に限らず、基幹統計調査は、地域の実態を把握するために必要不可欠であり、調査対象者には回答する義務が課されます。（統計法第13条）もし不回答や不正確な内容の場合は、信頼できない統計ができてしまい、町の政策や経済状況の判断を誤る可能性があります。

☎ 企画財政課 Tel 0193-42-8712

くらしの安心だより

記録的短時間大雨情報にご注意ください！



記録的短時間大雨情報とは…

数年に一度しか発生しないような短時間の大雨を観測したり、解析したときに発表されます。この情報は、その地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるようなまれにしか観測しない雨量であることを知らせるものです。

大槌町では、1時間あたりの雨量が約100mm 降った場合に発表します。

雨の強さと降り方

（出典：気象庁）

10ミリ～20ミリ	20ミリ～30ミリ	30ミリ～50ミリ	50ミリ～80ミリ	80ミリ以上
やや強い雨 ザーザーと降る	強い雨 どしゃ降り	激しい雨 バケツをひっくり返したように降る	非常に激しい雨 滝のように降る（ゴーゴーと降り続ける）	猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
低	災害の危険性			高

事前に「お気に入り登録」しておくと、「いざ」という時に便利です

防災情報

町の防災情報ページ

防災マップや指定避難所などを確認することができます。

<https://www.town.otsuchi.iwate.jp/gyosei/docs/437682.html>



岩手県河川情報システム

河川の水位や降り始めからの総雨量などを確認することができます。

<http://kasen.pref.iwate.jp/iwate/servlet/Gamen30Servlet>



気象台 キキクル（危険度分布）

災害発生の危険度の高まりを確認することができます。

<https://www.jma/go.jp/bousai/risk/>



☎ 防災対策課 Tel 0193-42-8781

9月9日(火)は「救急の日」です

応急手当 WEB 講習
（総務省消防庁）



9月7日（日）から9月13日（土）までの一週間は「救急医療週間」です。

救急隊員は、365日24時間体制で町民の119番通報に備えて勤務していますが、大切な人が突然心臓や呼吸が止まったとき、いち早く応急手当ができるのは救急隊員ではなく、そばにいるあなたです。救急医療週間中は、大切な人を助けるための応急手当について、家族で話し合しましょう。

☎ 大槌消防署 Tel 0193-42-3121